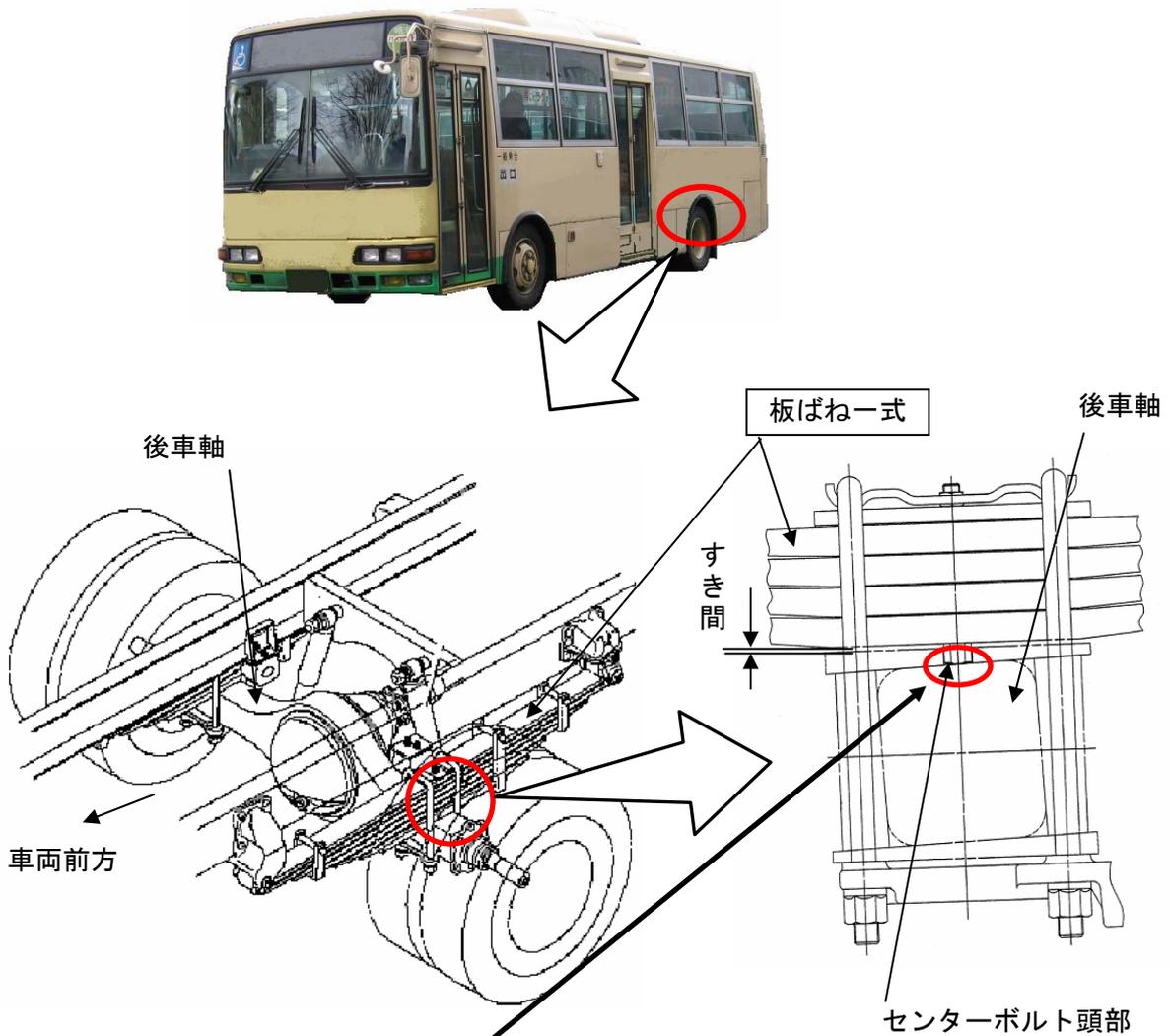


# 改善箇所説明図



## 基準不適合箇所

リアリーフスプリングセンターボルトの頭部高さが不適切なため、センターボルト頭部がリアアクスルと干渉し、スプリングとアクスルの間に隙間が発生するものがある。そのため、スプリングのセンターボルト付近に荷重が集中し、そのままの状態で使用を続けるとスプリングが折損して、走行安定性を損なうおそれがある。

### 改善措置の内容

全車両、リアリーフスプリング一式を対策品と交換する。

注：□は、交換部品を示す。

識別：作業完了車には、助手席ドアピラーロックストライカー付近に「MB-14」の文字が記載された白黄色シールを貼り付ける。